

土木建築用低粘度形エポキシ樹脂 アルテコ EP-1200 (W) マイティ

NEXCO、国土交通省適用品
JAJA F☆☆☆☆/4VOC基準適合
登録製品

用途

- コンクリート構造物の
定着アンカー用充てん材
- サッシ、手すり、固定イスの接着・固定
- 各種アンカーの接着・固定



特長

- ・硬化剤を主剤のボトルに移して混合するだけで、すぐに使用することができます。
秤、ミキサー、ポンプなどの設備、および計量の手間が不要です。
配合間違いがなく、手をほとんど汚しません。
少量の使い切りタイプなので小規模の施工現場では経済的です。
- ・軽量・小容量の容器なのでせまいスペースでの施工（廊下・階段など）に適しており、持ち歩きも楽に行えます。
- ・トンガリキャップノズルなので小さな穴にも容易に注入が可能です。
- ・湿潤面にも使用可能です。
- ・揮発性成分を含まない無溶剤タイプです。
- ・硬化後の肉痩せがほとんどありません。
- ・刺激臭を極力抑えているため、作業環境を悪化させません。



施工方法

①母材穿孔
穿孔機器使用、穿孔長・径確認

②孔内清掃
エアブロー・ブラシ水洗

③硬化剤を添加
主剤の容器に硬化剤を全量入れてください(計量不要)

④混合
主剤と硬化剤が均一に混合するまで振ってください(混合時間の目安 夏季:1分、冬季:2分)

⑤EP-1200 (W) マイティ注入
ノズルから注入してください
※アンカーを挿入してからの注入も可能

⑥アンカーまたはボルトを埋込
可使時間内に使用してください

⑦固定および養生
必要に応じて動かないように固定してください(硬化時間の目安 24時間)

※冬場は粘度が上がり攪拌効率が大変悪いので、あらかじめ車の暖房などで温めてから混合してください。

※可使時間を過ぎますと急激に樹脂の温度が上昇するので、その際はすみやかに使用を中止してください。また、やけどにも十分注意してください。

性状

項目	EP-1200 (W) マイティ	
	主 剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性ポリアミン
外観	無色透明液体	淡黄色透明液体
混合比 (重量比)	主剤：硬化剤=100：40	
混合粘度 (20℃)	1000±500mPa・s	
可使時間 (20℃)	30分	

硬化物 物性

項目	単位	社内規格値	試験方法
比重		1.18±0.05	JIS K 7112
圧縮降伏強さ	N/mm ²	60以上	JIS K 7181
圧縮弾性率	N/mm ²	1.5×10 ³ 以上	JIS K 7181
曲げ強さ	N/mm ²	50以上	JIS K 7171
引張強さ	N/mm ²	35以上	JIS K 7113
引張りせん断接着強さ	N/mm ²	14以上	JIS K 6850
硬度	HDD	80以上	JIS K 7215
衝撃強さ	kJ/m ²	3.0以上	JIS K 7111

養生条件:20℃×7日 物性測定温度:20℃

梱包容量

700gセット (主剤500g・硬化剤200g)
ポリボトル入りセット

アンカー施工例

異形棒鋼(D) ネジ(M)の呼び	穿孔径 (mm)	穿孔長 (mm)	必要樹脂量 (g)	1セットあたりの 施工可能本数(本)	鋼材降伏点 (kN)	許容引張り応力 (kN)
D 6	9.0	50	2.3	304	10.9	7.3
D10	13.0	60	5.2	134	24.6	16.4
D13	18.0	80	14.5	48	43.7	29.1
D16	20.0	100	16.3	42	68.5	45.7
D19	25.0	120	34.7	20	98.8	65.9
D22	30.0	140	63.3	11	133.5	89.0
D25	34.0	160	90.8	7	174.8	116.5
M 8	10.0	50	3.0	233	8.6	5.7
M10	12.0	60	4.7	148	13.6	9.1
M12	14.0	70	6.9	101	19.8	13.2
M16	18.0	100	13.8	50	36.9	24.6
M20	24.0	120	35.2	19	57.5	38.4
M22	28.0	140	61.9	11	71.2	47.5
M24	32.0	150	95.8	7	83.0	55.3

●必要樹脂量は作業ロス率を20%として算出した量です。 ●異形棒鋼の鋼材降伏点はSD345の基準強度345N/mm²に公称断面積を乗じた数値です。 ●全ネジボルトの鋼材降伏点はSS400の基準強度235N/mm²に有効断面積を乗じた数値です。 ●丸棒など平滑な表面のものは十分な強度を発揮しないことがありますので、使用しないでください。
●1セットあたりの施工可能本数(本)は目安です。

注意事項

1.使用上の注意事項

●皮フに付着したり、蒸気を吸入すると、かぶれや中毒を起こす恐れがある。 ●火気のある場所では使用しない。 ●作業中は換気を良くする。 ●取り扱い中は皮フに触れないようにし、有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、長袖の作業衣、保護手袋、保護眼鏡を着用する。 ●容器からこぼれた場合は砂などを散布した後、処理する。 ●取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行なう。 ●作業衣などに付着した場合は、その汚れをよく落とす。

2.応急処置

●皮フに付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは医師の診断を受ける。 ●眼に入った場合には、多量の水で洗い、すみやかに医師の診断を受ける。 ●蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。 ●誤って飲み込んだ場合にはできるだけ早く医師の診断を受ける。

3.保管上の注意事項

●子供の手の届かぬところに保管する。 ●直射日光のあたらない5～35℃の乾燥した場所で保管する。

4.その他の注意事項

●本製品以外の材料と混合しない。 ●5℃以下の環境温度では硬化が極端に遅くなる。 ●火災時には粉末、または二酸化炭素(ABC型)消火器を用いる。 ●中身を使い切ったから廃棄する。

*このカタログの数値は諸条件により実際の数値と一致しない場合があります。ご使用にあたっては使用条件に適合するかどうか、十分なテストの実施をお願いいたします。
*このカタログに記載された商品の仕様、デザイン、外観などは、予告なしに変更することがあります。

*詳細は安全データシート(SDS)をご参照ください。

●代理店

株式会社 アルテコ



■本 社 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町5-8 TEL.072-627-1623 FAX.072-627-1633

■ホームページ <http://www.alteco.co.jp>■E-mail info@alteco.co.jp